別表　DX推進事業一覧表

No	事業名	事業概要	実施年度	概算事業費（千円）	所管課	期待される効果	共同調達の該当
1	入札参加資格審査システム導入	入札に参加するための資格申請や行政側の審査・名簿登録を電子化し、インターネット上で行うシステムを導入する。	R9	3,740	建設係	・紙の保管コスト・スペースの削減 ・入力不備の防止と審査の迅速化 ・共同受付による利便性の向上	長野県建設部技術管理室共同調達
4	予防接種デジタル化	予防接種事務手続き等のオンライン化を推進し、効率化、接種誤りの防止を図る。	R9	1,584	保健係	・住民サービスの向上 ・紙の保管コスト・スペースの削減	
3	検診等予約システム導入	「ながの電子申請サービス」の活用を推進し、行政手続きの電子化を推進する。	R9	220	保健係	・窓口業務の軽減 ・住民サービスの向上	木曽広域連合共同調達
4	電子決裁システム導入	庁内の決裁行為を電子化するシステムを導入する。 超過勤務申請、出張申請、自家用車利用等の簡易な申請事務から徐々に電子化を進め、R12までに庁内の決裁文書の電子化率90%以上を目指す。財務帳票については、財務会計システムの機能で電子化することとし、本システムの対象としない。	R10	31,000	企画情報係	・業務効率の向上とスピードアップ ・資料の保管スペースの削減と情報活用能力の向上 ・ペーパーレス化によるコスト削減 ・文書の検索・保管・管理の容易化 ・将来的なテレワーク移行や非常時業務継続のための対応	長野県市町村自治振興組合共同調達
5	電子入札システム導入	入札手続きを電子化し、インターネット上で行うシステムを導入する。	R10	4,950	建設係	・入札事務の効率化・省力化 ・透明性・公平性の向上 ・入力ミスや書類不備の防止 ・情報の保管・管理の容易化	長野県建設部技術管理室共同調達
6	人事給与システム導入	職員の人事情報、給与情報を一括して管理するシステムを導入する。	R10	3,000	総務係	・人事・給与事務の効率化 ・法改正対応事務の省力化・迅速化 ・人事データの一元管理と有効活用 ・セキュリティ強化とマイナンバー等の安全な管理	
7	公式LINEのメニュー更改	現行の公式LINEメニューについて、より住民が使いやすいものに更改する。	R10	300	企画情報係	・公式LINEの利便性向上	
8	仮想インターネット環境更改	仮想環境インターネットサービスの比較検討を行い、コストパフォーマンスの高いサービスへ意向を検討する。	R10	30,000	企画情報係	・物価高騰による財政負担の軽減	
9	道路台帳電子化システム導入	紙で管理している道路台帳を電子化し、データ管理・高度利用が可能なシステムを導入する。	R11	22,000	建設係	・窓口業務の削減 ・住民サービスの向上 ・検索・閲覧・情報共有の迅速化 ・道路管理の高度化とデータ更新の効率化	
10	住民公開GISの掲載情報の拡充	住民が活用しやすい住民公開GISを目指し、住民公開GISの掲載情報を拡充する。	R9-11	-	企画情報係	・行政情報のオープンデータ化推進 ・住民による行政情報の二次利用の推進	
11	電子申請手続きの拡充	「ながの電子申請サービス」の活用を推進し、行政手続きの電子化を推進する。	R9-11	-	企画情報係	・ペーパーレス推進 ・住民の申請の省力化 ・申請受付事務の効率化・省力化	
12	職員のデジタルリテラシー向上	MicroOffice、生成AI、各種システムなどの事務ツールの機能を正しく理解し、活用するための職員研修を継続して実施する。	R9-11	-	企画情報係	・業務効率の向上	